

閑静な街、菅野を守る、という前提で計画を進めて
頂きたい。菅野駅と利用する中心は日出学園や国府台
女子学園等の生徒さんが多く、人が多く集まる駅前周辺
として発展するとは考えにくいと考えます。
やはり緑を増やすのが一番ではないのかと思います。
トイレとコンビニはあったら良いなと感じます。
本日提案頂いた2案では①案に賛同致します。

○ トイレを設置してほしい。今後、災害が
あった時に必要になると思う。

○ ニュニタだけですが、駅はコンビニかならなくて。
駅として利用できるようにしてほしい。

○

○ なぜ、駐輪場だけ話が進んでないか。
無料の菅野駅が好きです。

、北側に駐車場を設けるには反対致し、
安全を配慮し費用のかからない公園のような
ものを希望します。(幼稚園・小学校がある為)

、南側については小規模な物でも、駐車場
等は設けてもよいと思います。

ご発言の通り。ゼロベースで計画案を疑い下す。

~~検討案②~~ → ~~と基礎は施設整備がよくなる~~

(希望)

~~相し、以下の希望、材料の確保、検討案①を~~
維持管理の観点から。

鳥居地区の
高級住宅街
への
影響に
配慮して

1. 「低木」の^{ミニ}マツ(松)として植えて欲しい。大きくならないように
手入れして下す。本来、元の青杉の植込木を戻すのが望ましい。基礎が2m程度と理由が不明な公約違反と考へて可。
[Nexcoの新設が市川市は松の植込に消滅のとも]

2. ロ-タリー周辺、基礎が2mで足りなく疑い下す部分に
クマツを植えて下す。(鳥居)の128号線。鳥居川館、免田周辺の感じ
あり。

3. 北口ヒスク-ドーム周辺。若者や若い周辺住民以外に
力加を
作って欲しい。現状では、さびしい感じ。
ほかが鼻路施設と構じて下す。

4. タクシープール(南口)は不要。送迎用の一時駐車
スペースにして下す。(マナーが悪く、市川駅からのタクシー利用のモラル)
[シンと住下地を「くるまや交通」の海部地区の
のほと懸念にしたい]

5. 道路交通部と都市計画、観光(シニアセールス)部が
駅周辺の活性化と計画提案が欲しい。
下す。

まず、市の職員の方の仕事に感謝します。

FAX等で来た意見を115ページのPDFファイルにしてあげてあります。

その上、それらの意見を集約してそれに対する回答を29ページにまとめ作成してあります。

また、私は前回（11月22日）「意見書等番号12」に記載されている者です。

ここにあります手書きの意見は道路交通部交通計画課にFAXしたものです。

その下の活字の意見は市川市のHPから市長宛に意見を伝える所があったのでそこから市長に述べたものです。これら違う部署に届いたものを紐づけして意見書に載せている事等に敬意を表します。

また、検討案が2つ用意されていますが、ほぼ前回の会の意見が反映されていると感じ、これも大変評価出来ます。

2月11日の「市議会だより」を読み、この菅野駅のロータリーの件が質問に上がっていた事を知り、その部分を視聴したところ、無所属の会の越川議員がこの事について質問されていました。

藤田部長に対しては住民不在的な考え方で計画を進めていこうとした事を反省させ、この先は住民の意見等をしっかり聞いて進めていく事を約束させました。

田中市長も住民の意見を重視して時間をかけても進めていくと約束されました。

越川議員もこの問題を最後までしっかりと急ぐ事なくやり遂げると仰って下さいました。

前述の通り、私の中では駐輪場以外の計画はほぼ白紙になっていると理解しています。

「検討案①」と「検討案②」のどちらかを選ぶという事ではなくなっていると理解しています。

「意見書等番号13」で書いて下さった方は緑の多い「憩いの公園」の様な形にして欲しいというご意見でした。

「意見書等番号30」の方はスケポパークを作って欲しいという意見でした。

私の現在の意見を申し上げますと北側ロータリーには「何か」を作って欲しいです。

近所にお住まいの方には怒られるかも知れませんが、先ほど出たスケポパークとか周りをしっ

かりネットで囲って子供がボール遊びが出来る公園とか、もしかしたら保育園なんかがあそこに出来たら働く若い親達に大変喜ばれるのではないかと考えます。

ところが、その6番の「回答」には「ロータリー中央部で多くの人が集まる施設を整備することについては安全上の懸念があると考え検討案には盛り込んでいない。」とありました。

なぜ、現実的に安全上の懸念があるのでしょうか。

この北側ロータリーに車が入って来るには大きくは3本の道があると考えます。

- 14号線から入って来て踏切を渡って狭い左側の道を通って行くルート
- 298号線（外環道）から華屋与兵衛の横から入って来るルート
- 298号線（外環道）から日の出学園側からアクロバティックな道から入って来るルート

確かにこれら以外にもアーデル通りからテイクアウト専門の海鮮井屋さんの脇の道が入って来るルートや、日の出幼稚園の脇の道を住宅から出て来るルート等いくつか有ると思いますが最初の3ルートを含めて決して太いものではないと思います。

13番の方の案の様に横断歩道をしっかり作ったり、道路にハンプと言われる段差を作るとかで安全は確保出来るとと思います。

次に前回私がこちらで申し上げた事が「意見と市の対応方針」の14番に書いて頂いています。

菅野駅横京成八幡駅寄りの踏切北側、南側から渡った直後が大変狭くて危険であるという件です。正直、この件は数十年前から懸念していた事でしたが、誰に申し上げたら良いのかわからなかったのです。これについて、「今後の課題」とお答え頂いているのでこの先出来れば早めに何かしらの手を打って欲しいです。

北側の踏切の機械を数メートル動かして踏切の幅を広げるだけで状況はだいぶ良くなると思います。

最後に、「意見書等番号3」の方が仰っている件です。

市の回答はもっともでありそれ以上の事は言えないと思います。

ところが、先日私の90歳の母があのだを通ろうとした時家の中から飛び出してきた人に恫喝され大変怖い思いをした、と申していました。

それ以来90歳の母は京成電車に乗るときは踏切を渡って南側のエレベーターに乗っているそうです。

その母は「せっかく菅野駅に念願のエレベーターが出来たのに悲しい」と寂しそうに言いました。

この「説明会」は自治会とは無関係である事は理解しています。市が何も出来ない事もわかります。

ここで申し上げる事ではないかも知れませんがここに来られた皆さんに知って頂きたいのです。

そこの私道の区分所有者の方もこの説明会に出席されているかも知れません。

「権利」は「権利」として主張される気持ちも良くわかりますが、菅野・平田にお住いの皆さまには広い心を持って日々を送って頂きたいと心から願っています。

昨日の住民説明会で意見を述べさせて頂きましたか

ロ-フリーという概念を止めて、車の流れ・人・自転車の動線
安全に緑地にアクセスするという現地理物に基いて考えられる
如何でしょう。

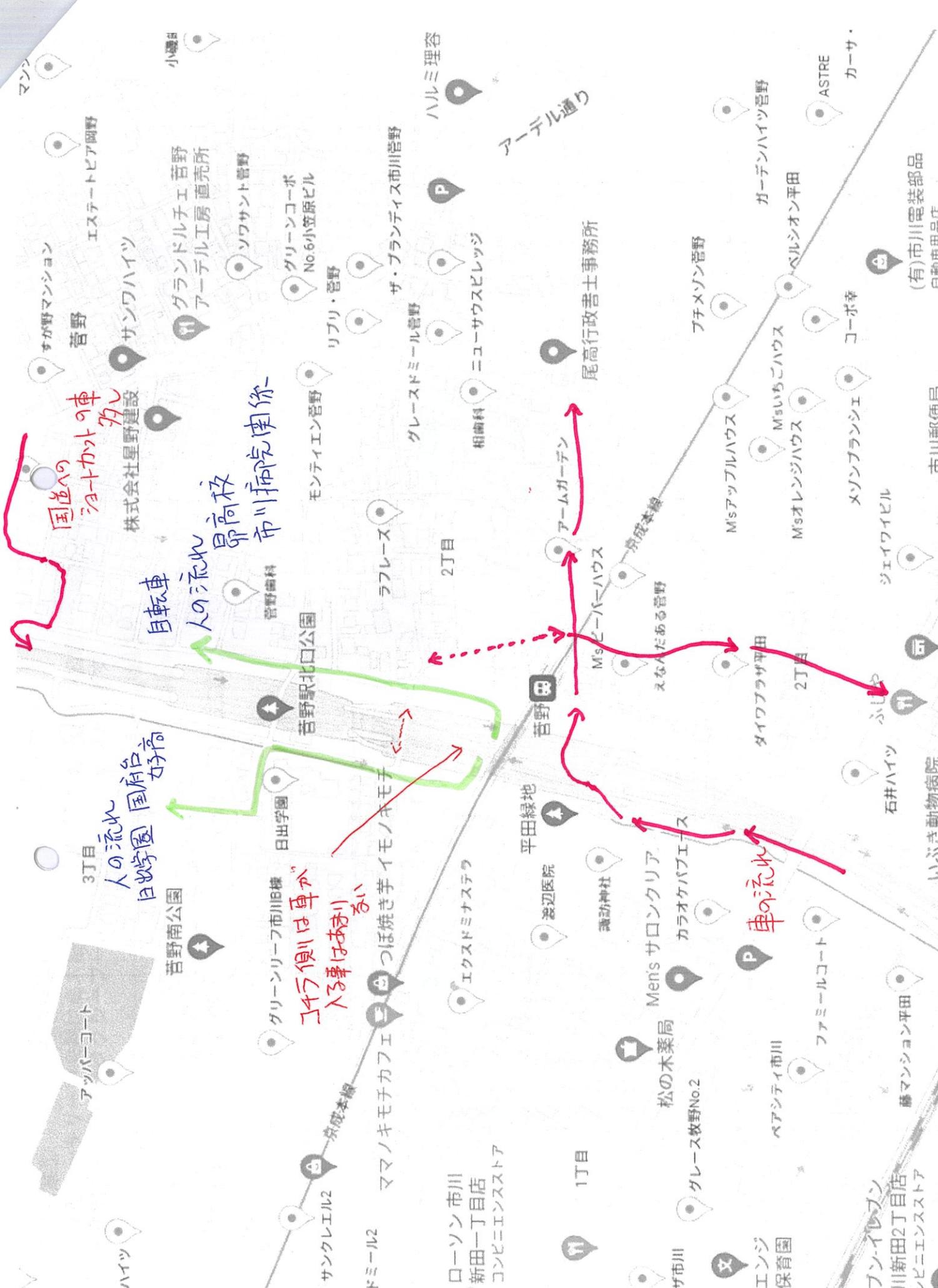
P2に私の現場認識、P3に私案を添付します。
よろしくご検討下さい。

(参考) 駅に隣接した公園のある駅。

・新神戸駅 ・向河原駅 ・天理駅

・八潮駅 ・航空公園駅(所沢)

・大田川駅(都市公園コ-ブル設計都市国交通大臣賞受賞)



国道の
ショートカット

自転車の
流れ

人の流れ
昇高校
市川病院南側

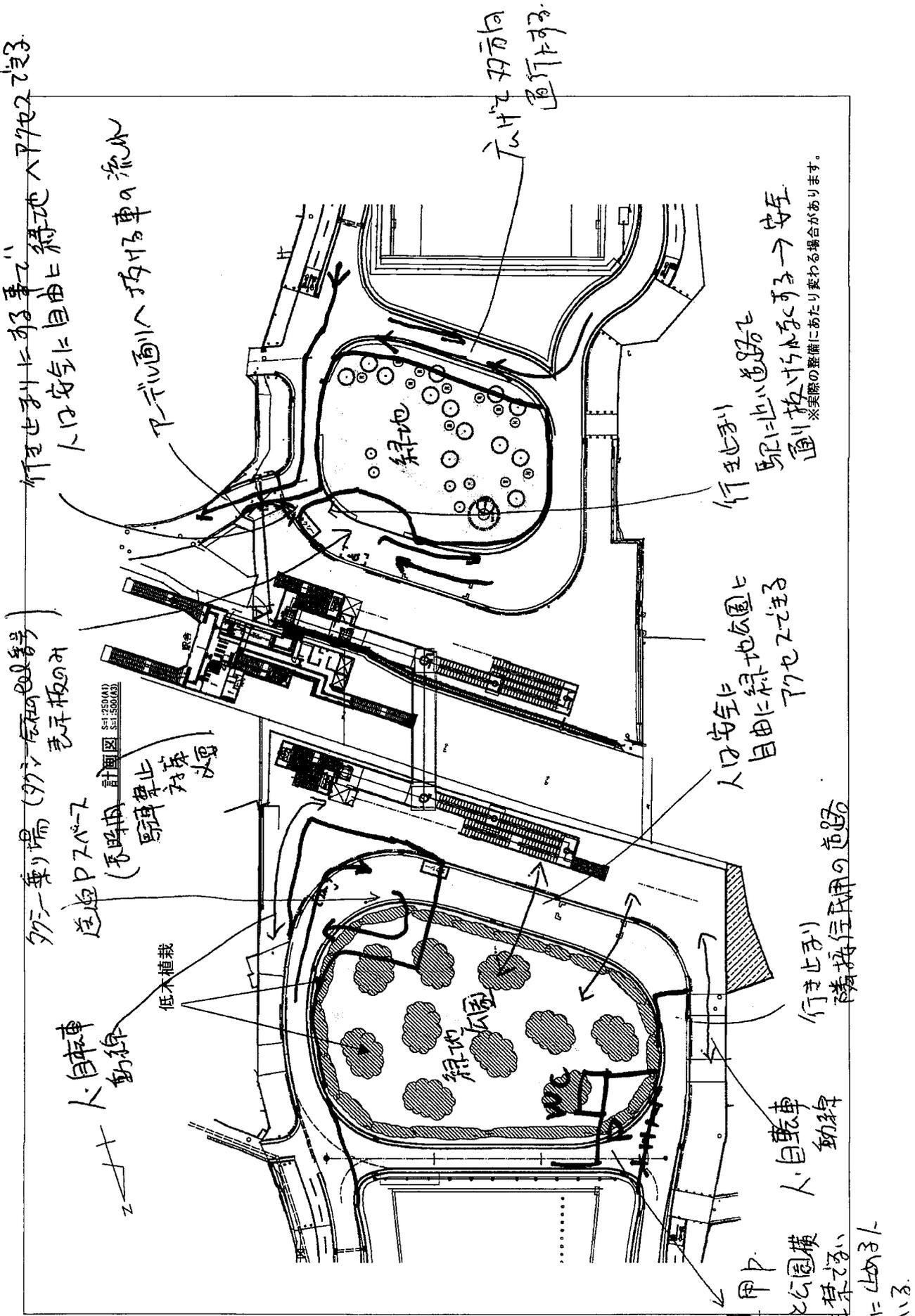
人の流れ
日出学園 国府高
女子高

この辺りは草が
入る草は多い

車の流れ

○検討案① 全域緑地とする案です。

- ・北側ロータリー中央部は高木植栽に制限があるため、低木を植栽した緑地とします。
- ・南側ロータリーはタクシースペース等を整備せず、緑地とします。



行き止まりにできる
人口安全に自由な緑地への入り口

アーケード側への歩行者車の流れ

通行方向

行き止まり
歩道に広い歩道
歩道に歩行者が通る → 安全

※実際の整備にあたり変わる場合があります。

人口安全に
自由に緑地公園に
アクセスできる

行き止まり
隣接住居への道路

人自転車
動物

公園甲
無心公園横
の歩道に
歩道は歩行者
が通る。

2回にわたる説明会お疲れ様でございます。

本園としましては、なるべく静かな環境で保育ができればと有難く、検討案①を支持しております。

現在、ロータリーの工事しておりますが、少ないながらも

トラックが園の前を通っており、音もします。駐車場については、ない方が静かなのではないかと思っています。

外環の工事では数十年來、住民の皆様いろいろなお苦勞があったにようです。早く静かな菅野に戻れるようお願いいたします。

駅前立地を考えると「全面緑地・植栽」ではなく、近隣住民
だけでなく、広く一般市民の事も考え、将来も見据え、
都市化進行・モータリゼーションの中、「生活利便性・交通
安全・地域治安」を考えた最少限の施設は必要。

(施設)

公衆トイレ(北口)、駅前公舎、防犯灯・防犯カメラ、
コンビニ(誘致)、送迎車待機スペース(3~5台位)

※植栽について

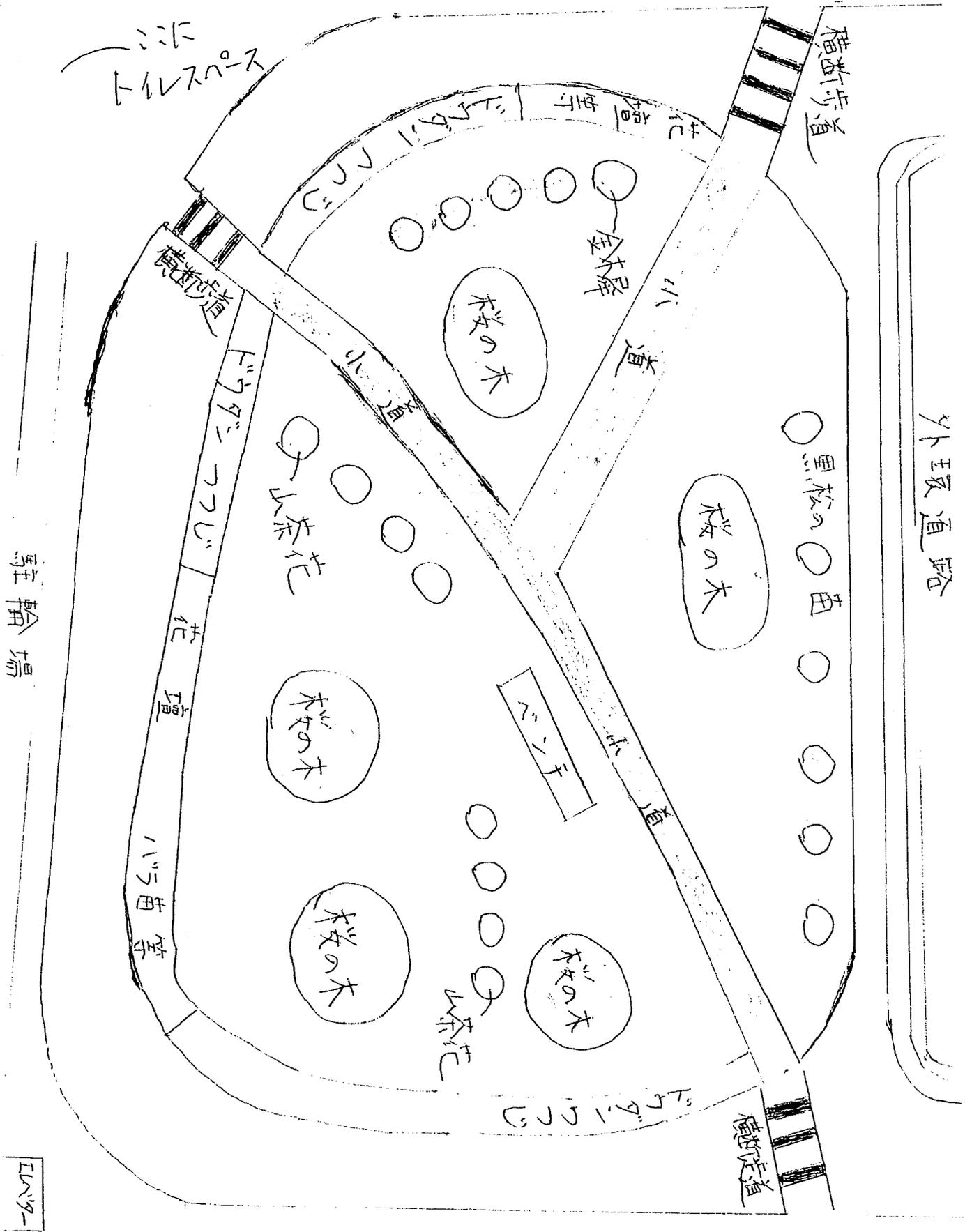
- ・街路樹(広場周囲)に加え、冬の防風・夏の日射も考慮。
- ・毎年の事なので、維持・管理の費用・人件も考慮。

第2回2月4日菅野駅前ロータリーの施設計画説明会で新たに検討案として①案と②案が市川市側から提案が示され50年以上も住民は外環道路工事で我慢と迷惑をいられて来ました。緑の道・緑のロータリーを約束され私は①案を要望します。菅野駅北口公園から北口ロータリーにかけて、散歩している人々の姿が見受けられます。ロータリーの中を緑の小道・遊歩道のようにベンチを設置して散歩が出来るようにして欲しい。又菅野駅北口公園が南園して数年が経ちますが平日、保育園の園児が楽しく遊んでいる様子が見受けられます。保育園の園庭が狭くて公園で遊ぶ必要不可欠になっていると思います。当初2丁目自治会は防犯と犯罪防止の観点からトイレの設置はしませんでした。第1・2回説明会意見でトイレの設置を要望する意見があり保育園児、子ども達が

利用することも考えると北口ロータリー駐輪場端スペースに
(防犯カメラ設置・自覚の観点から)トイレの設置をお願い
致します。

菅野駅北側 日-列- 1x-ジ 図

No. 3



菅野駅前ロータリーの施設計画が、前回説明において計画案を撤回し、新たに検討案として①と②を市側から提案されたことへの胸をなやましています。50年以上前から外環道路に関しては様々な経緯があり、泣く泣く移転の余儀なくされた方には緑の道・緑のロータリーを約束された計画が私としては①案を希望します。ただし、かなりの年月が経過している中で、新しい様な意見が出ることは当然のことと思います。なお、次回説明会でも意見が出てきた際の設置などを検討してみてもいいかなと考へます。そして現在南ロータリーを見て悲しく感じるのは手入れされなくなっている様子です。前回説明会意見書番号13の様には遊歩道を入れ、いくつかベンチを置いてほしいと考へます。又、南口と北口では必ずしも同じ案がなければいけないと思いません

柔軟に意見を取り入れ、南口・北口それぞれが大筋では緑のロータリーであることを希望します。

① 案に賛成です。江の公園と併せて
地が利用しており、転がると危険です。

菅野さんの用静な住宅地というイメージを

外環建設において傷つけられたい

駅前の緑地までも摩滅する案には反対

します。千葉ガス関係者も、2012年に

駐車してやめるとし、タワニーは歯科大

病院の1階にプールしておけばよい。

緊急車両などは、外環ユニテへの出入り

を確保してあるはずなのに、

この辺りから市下りという説明を受けたい。

検討案① 全域緑地とする案で
お願いいたします。

前回の住民の意見書を元に こちらの
検討案をお考え頂きありがとうございます。

閑静な住宅街でありこの管野2丁目・3丁目外環道路の
為に移転と余儀なくされた方達の跡地は緑地にしたい
のが一番だと思います。移転された方々も自宅跡から
コートにおおむねに駐車場になるよりもほっと安心できる
景色になるのではないのでしょうか。そして何れも

そこに住み続けている日々の地域の人達にも
安心できる穏やかな景色となる緑地を望みます。
どうぞよろしくお願いいたします。

以下は菅野駅前ロータリー（北口）の施設計画説明会（2回目）についての意見書である。提示された①案と②案に関して以下4項目から意見を述べる。

1. 前回11月22日の説明会の施設計画からの大幅な計画変更にあつた

前回の施設計画案からは大型駐車場、大型車待機場所、タクシープール等の計画案が削除されている。大幅に見直された今回提示のあった①案及び②案にはそれらが全て含まれていない事に安堵している。今後①案か②案をベースに計画が進められる事と確信している。

前回11月22日の説明会を受けて、地域住民や自治会の明確な要望を反映された事に納得している。

2. ①案に賛成

今回の大幅な修正施設計画案は、地域住民の要望を大幅に反映した結果であると確信している。即ち住民の要望は『緑豊かなロータリー開発』であり、『植栽を中心としたロータリー開発』である。菅野駅前の景観並びに環境を鑑みると、駐車場等は不要で、『全域を緑地とする案』を地域住民が望んでいる事は明白である。

3. ②案に反対する理由

市側より小規模駐車場の設置理由の説明によると、建設省・国土交通省の計画指針による『鉄道利用者の利便性向上』との説明であった。然しながら今後菅野駅が交通上の基幹駅になる事はありえない。また、少ない台数であろうと駐車場設置に伴い近くの北口公園で遊ぶ児童との接触事故の可能性が増す事は明白である。事故は起きてからでは間に合わないのである。

また、南口ロータリーに関してもタクシーの利用者も到底期待出来る事は無く、タクシー乗り場にタクシー会社の電話番号の看板を掲示しておくだけで十分であると考えられる。（但し、今回の意見書は北口ロータリーに関する意見に限定する為、これ以上の意見は省略する。）

4. 北側の道路の廃止→花壇への変更は可能か？

北口ロータリーの一体開発に際して北側の道路が舗装整備されているが、本当に必要であろうか？ 私見ではあるが、この道路はあくまで当初案の大型車待機場所等も考慮した上で設計されたものであると考える。

今回の見直し案①をベースに考えると、寧ろこの道路は廃止して『植え込み花壇』にする事は可能ではないか？ 但し、改めて既に整備された舗装道路を掘り起こす事等は費用と税金の無駄遣いであるので、現在の道路の上に土壌を盛り『低木の花壇』にする事が望ましいと考える。費用も最小限の出費で対応可能と考える。

5. 今後の要望

過去の経緯に関しては住民との事前説明や合意形成無くして開発計画が進められてきた事は到底納得出来ない。

但し、今後は今回の見直し案に基づいて本来あるべき姿の『行政と地域住民の相互合意形成』を念頭に納得のゆく開発計画を立案して頂ける事を期待している。

以上

①案 (全域緑地) に賛成可

検討案 ①の方が、緑豊かだと思います。

よろしくお願ひ致します。

私が生まれた頃に外環道路の作り計画が始まり。

50年頃の年頃をかけた。外環道路が完成しました。

菅野というところは、「緑豊かな文化の町。」菅野、というところは

昔からいっておいす。ここが良き方は、このおぼろしい道路を見ずには

天国へ行ってしまいたいと思える。とにかく、空気が良い。静か。

松の木がある菅野のまちを望んでおりました。

検討案 ① 全域緑地 として、私は存じます。

よろしくお願ひ申し上げます。

意見書番号017

拝啓 ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃より、ご支援頂きありがとうございます。
さて、2月14日(火)菅野駅前ロータリーの施設計画に関する説明会に参加させて頂きました。宜しくお願い致します。

(要望・結論)

1.ご提案頂きました「案1」で、施行の程お願い致します。

(事由)

2. 高速道路計画の当初、住民は反対が多数占めておりましたが、後半の住民説明会開催(各小学校、集会所等)の説明会のなかで、「菅野二丁目の景観を守るために、高速道路にかかる黒松は仮の場所に移植し、工事完了後にもとの景観になるように、元の位置付近に移植する」ことのお話をされています。
3. また、蓋掛け(トンネル)をすることにより、緑の景観・環境(廃棄ガス対応)等にも良いとお話をされています。
4. このような経過をたどり、住民は環境を守れるならばよしとして、計画反対から賛成に移行した経緯があります。
5. 本日のご説明のなかで、トンネルの上の土壌は①特殊な土壌で重量が軽く②土壌の厚さ2mで工事が完了していますとのこと、低樹木の移植で環境を守ることを望みます。

(事例案としては ジンチョウゲ、桜、河津桜、サザンカ、もみじ、等)

6. 菅野駅周辺の交通の利便性も必要ですが、高速道路工事の後に景観・環境が壊されないようにして頂きたいです。良い景観・環境で次代の住民に送ることを望みます。宜しくお願い致します。

敬具

萱野駅前ロータリー計画について。

この案を強く希望致します。

ロータリーの件は京成八幡駅前のようにはバウ等の種々

救急車両のみの乗り入れ可にして ~~乗車~~ 一般車は不可と

考えてみてはいかがでしょうか。

A. 結論（意見）

1. 現在の菅野2丁目駅北側公園北端から、 _____ に

移転を余儀なくされた我が家としては、NEXCO広報誌「緑の道」、

2015年（平成27年）7月29日に開催された国交省・NEXCO主催

外環一般説明会須和田・菅野地区」で配布された資料等に掲載

された菅野駅北側緑地が、外環道路建設工事完了に伴い実現する

と考えていました。従って、緑の多い閑静な菅野地域を取り戻す

べく、駅北側ロータリーは、緑地帯とするよう求めます。

即ち、今回の説明会で市川市が採決をとった検討案の中では、

①の実現を求めます。但し、駅南側ロータリーについては、①、

あるいは②のいずれでも結構です。

2. 尚、駅北側と南側ロータリーの整備計画を本来は PAIR にする

必要はなく、市川市の提案をベースとするのであれ、

a) 駅北側は検討案①で、南側も検討案①

b) 駅北側は検討案①で、南側は検討案②

c) 駅北側は検討案②で、南側は検討案①

d) 駅北側は検討案②で、南側も検討案②

の4パターンについて住民の意見を問うべきではなかったの

ではないですか？

このため、市川市が検討案①か②かの2択で賛否を取った時、

私は、一瞬戸惑いを覚えました。

B. 質問事項（会場では、質問にお答えいただけなかった事項もあるので、
改めて質問します。何らかの形で、回答をお願いします。）

1. 当初の私の質問に対し、市川市は、住民の意見を聞いた上で最終案
を取りまとめるとの回答したと理解していますが、

a) 説明会の最後に、市川市の検討案①、及び②を基本として参加
者に賛否をとったのは、どう理解すれば良いのですか？

b) 駅北側ロータリーに関し、市川市は、大型車待機所・タクシー
プール・大規模な有料時間貸し駐車場設置の考えは放棄したと
考えてよいのですか？

c) 検討案①、あるいは②以外を選択した4名（内1名の考えは
発表済）の意見・考えを聴取しなかったのは何故ですか？

2. 前回（2022年11月22日）の説明会と異なり、今回、市川市は複数の検討案を提出されましたが、菅野駅ロータリー整備計画を市川市は、今後、どのように推進されるのですか？
また、市川市が最終案を策定後、説明会等を開催し、住民の意見を再度聴取する手続きを取られますか？

3. 駅北側ロータリーに黒松等の大木を植えることは難しいので、ロータリーを緑地化する場合は、低木植栽と説明されましたが、何故低木植栽しかできないのかの説明はありませんでした。
また、駅南側ロータリーの土盛の深さの説明もありませんでした。
事態が理解出来ていない説明会参加者もいたので、市川市は、まず、駅北側ロータリーには、何故、低木植栽しか出来ないかを説明すべきです。

尚、私がNEXCOに聞いた話では、「菅野駅の下をくぐる外環道路建設にあたり、市川市との話し合いを通じて駅南側ロータリーは黒松を植えるため4mの土盛が必要だが、駅北側ロータリーは駐車場等にするので土盛は2mで十分となった。

このため、NEXCOは、工事費削減・効率化のため、駅南側と北側では外環道路天井部の強度を変え、駅北側は重量負荷耐性を南側より軽度にした。従って、今になって駅北側ロータリーに黒松等を植えるので土盛を深くしろと言われてもNEXCOとしては対応できない」とのことでした。

即ち、NEXCO は、市川市の計画・意向に基づいて駅北側ロータリーは低木植栽しかできない構造にしたと主張していますが、この点についての市川市の見解はいかがなものですか？

4. 会場からの質問に対し、藤田部長は、令和2年以降、駅ロータリー施設計画について説明会はしてこなかったと答弁されましたが、私の理解では、2015年(平成27年)7月29日の国交省/NEXCO主催の外環一般説明会以降、2022年10月まで、菅野駅ロータリーに関する説明会は疎か、何らの説明もなかったと理解しています。藤田部長は、何を以て、令和2年以降は説明会をしてこなかった(即ち、それ以前は説明会・説明をしていた)と言われているのでしょうか？

C. 菅野駅北側ロータリーに施設設置を求める意見に対する見解・反論等

1. 市川市が、多くの住民が反対する駅北側ロータリー施設計画を撤回し、緑地帯化をベースとする整備計画案を提示した現在、時間をかけて菅野駅ロータリー整備計画を検討する必要はないと考えます。

市川市等の市議会発言は、官公庁の行政の慣例として、市が策定し、市議会に説明・承認を一旦得て、かつ、工事業者入札も行った案件(菅野駅ロータリー施設計画)を見直すには時間がかかると考えたのではないかと思います。しかし、2月14日開催の説明会に市川市が提示した検討案①に多くの参加者が賛同した現在、時間をかけて駅ロータリー整備計画の内容を検討する必要はないと考えます。

2. 市川市が国から無償で貸与を受けている菅野駅ロータリーに、
コンビニ・保育園等の商業施設、あるいは私的施設を設置すること
は、法律上、基本的に不可と考えます。

このようなロータリー整備計画を住民が提起していることに対し、
市川市は、これらの設置が不可能であることを、住民に明確に説明
すべきです。

3. ロータリーへの交番等の設置

交番を菅野駅周辺に設置するのであれば、わざわざロータリーの
中に設置する必要はなく、駅周辺歩道内に設置すれば良いと考え
ます。

4. 緑が多く閑静な菅野より、新しい時代の若人のために、市川市が
当初計画したような菅野駅北側ロータリー施設計画実現を求める
意見がありましたが、以下の理由により、意味が無いと考えます。

a) 菅野駅の京成電鉄の利便性、菅野駅北側から菅野通り東方向に
抜けるアクセスの構造的問題、菅野駅周辺には商業施設が無い
(特に北側は、今後とも商業施設が設置される見込みはない)、
外環道路建設に伴い菅野2・3丁目を始めとする外環道路周辺
の人口は減少した等を勘案すると、菅野駅、特に、菅野駅北側
を交通の結節点として駅北側ロータリーに関連施設を設置
する意味は無いと考えます。

理由の詳細は、2022年12月12日付の私の意見書を参照
して下さい。

b) 尚、有料時間貸し駐車場の設置を求める意見と、設置に

反対する意見（車の通行量が増え、通行上の危険が増す）が
ありますが、この点に対する私の意見は、以下の理由により、
現時点で有料時間貸し駐車場設置の必要性は無いと考えます。
但し、将来、設置が必須な事態が発生した場合は、その時に
考えれば良いと思います。

1) 市川市等の官僚行政においては、需要・必要性等が発生
すれば対策予算の獲得は比較的容易だが、一旦作った施設
等を利用度が低いとして撤去、あるいは元に戻す予算の
確保は困難です。

2) 菅野2丁目等の住民等、自宅に車庫を有しているか、ある
いは車を持っているが駐車場がない場合は、有料時間貸
し駐車場ではなく、月極め等の長期契約駐車場が必要です。

3) 菅野2丁目には、現在、京成電鉄東側踏切横に収容力
5台の（Dパーク）、及びアーデル通り沿いの菅野2-13
に収容力7台の（Aパーク）の2つの有料時間貸し駐車
場がありますが、その利用者は大半が菅野2丁目の新築
家屋、及び昨年6月の雹で被害を受けた住宅等の修理
作業員で、工事が終了すれば利用しない一過性の需要
です。

尚、Aパークの一部は、近くの商店等に商品・部品等を
届ける営業マン等が短時間利用しています。

①利用度：日中：Dパーク8～9割。朝8時30分から

夕方17時30分の利用が大半。

Aパーク9割強。但し、一部は滞在

2～3時間で入れ替え。

夜間・日祭日：Dパーク/Aパークとも

0～3台

尚、Aパークは、全体で20～30台の駐車が可能

ですが、大半は、月極め等の長期契約の駐車場
です。

②料金：Dパークは昼間が20分100円で、

夜間が60分100円の最大800円。

尚、以前の運営業者は、料金が高く利用が
少なかったため、数年前に運営業者変更。

Aパークは昼間が60分200円で、

夜間は60分100円の最大700円。

以上

検討案は①に賛成です
昔のような緑の多い菅野駅前ロータリー
にして下さい。

現状では必要ないと考えますが
もし将来 駐車場等の必要の状況が
発生した時は見当 樹木は良い。

5312 不願 致します

外環道路工事で紛擾をまねく土山でしたが、やっと長い
時間かた切事が完了した現在、菅野駅周辺で少しでも昔の
閑静な緑の多い住宅街に戻して下さい。

検討案の中で①を選ばれます。

これから菅野に住み続ける私達のためにも
何卒望みをお願いします。

検討案①

全域緑地のみ希望します

②案の駐車^場は、しばらく様子を見て必要か

あれば後日作れば良いのでわ!

私は検討案①を支持させて頂きます。

最下限に緑地を生かし植栽最優先でお願いします

植物はバラ、石楠花、梅、藤、等季節感のものが良いと思います。

公園内の散歩可能な様に休憩用ベンチ、東屋、藤棚、などの設置

地域住民のふれあひ、憩いの場所として充分に活用出来る場所として

ご検討下さる。

(市提示案に対する回答)

2023年2月14日に開催された住民説明会で、市川市より提示された検討案①、及び②に関し、北口と南口を分けた案に変更いただきたい。その上で、両地区住民への説明と意見聴取をすべきと考え、北口部分のみについて回答します

上記を踏まえた上で、北口ロータリーは緑地とし、道路を横断するような施設計画は止めていただきたいと考えています。(検討案①の北口部分のみに対する回答)

地域住民の皆さんの多くが外環道路工事前の環境に戻したいという要望に賛同し、且つ、保安が配慮された地区環境作りを望みます。

(理由)

児童・生徒が菅野駅を利用するにあたり、折角、歩道・自転車道・道路に分けたにも関わらず、道路横断時の交通事故発生確率が高まることを懸念しています。

緑豊かな閑静な住宅街での学習環境を、外環道路建設工事による騒音や工事車両の往来により長く苦しんできました。

2015年に、国・NEXCO一般説明会(当時市川市副市長、道路交通部陪席)で、完成後は緑地として整備すると説明されましたが、前回の市川市主催の住民説明会で一転し、「交通の結節点」としての計画決定案を提示され、市川市には不信感しか持ち合わせておりません。

また、市川市は菅野・市川・真間・八幡地区を「文教地区」と謳われているにも関わらず、「交通の結節点」として担当部が計画することにも旧態依然の官僚組織の縦割り行政を象徴するものと受け取りました。

今後は、是非とも地域住民の声をしっかりと聞き取っていただき、市民に寄り添う行政であることを強く望みます。

以上

意見提出フォームに寄せられた意見

設問 Q2. ①と②、どちらの検討案が良いと思いますか。(1つ選択)

Q3. 菅野駅前ロータリーの施設計画についてご意見があればお聞かせください。

1. Q2 検討案①が良い

Q3 公園で遊ぶ子供たちが多く駐車場を作ったら危ないから。

2. Q2 検討案①が良い

Q3 タクシープールは必要がないと考えます。外環道路が近くにある事で道路が混雑しがちであり、実際タクシーに乗ってもなかなか進まない事が多々あります。また、今はGoアプリという、携帯やパソコンからすぐにタクシーが呼べるアプリがありますし、商業施設も大企業もない菅野駅付近にはタクシーを頻繁に使う人はいないので必要性を感じない。駐車場や緊急車両の駐車場もわざわざ菅野駅に作る必要はないと考えます。また、近くに学校や外環上に公園がありますから、子供達の安全を考えたら作ってはいけません。そして、黒松という歴史のある場所ですし、菅野の品の良い雰囲気はこれからも残していただきたいです。外環道路の計画に多くの住人が反対していたかと思いますが、景観や空気の良さを低くしないようにしていただきたいです。どうぞ宜しくお願いいたします。

3. Q2 検討案②が良い

Q3 北口公園にトイレが無いので是非設置してほしい。防犯上の理由と言うが、小さな塚田公園や八幡野公園、国府台競技場横の公園にはあり防犯上使用禁止とはなっていない。また最近出来たところでは小塚山公園にもあるのに何故ココだけが防犯上の理由なのか判らない。田中市長言うところの健康都市であるためにはジョギングやウォーキングも必要、すると途中でトイレも無いと困る！

4. Q2 検討案①が良い

Q3 菅野駅前ロータリーに新たな駐車場を整備することはやめてほしい。菅野駅前にある、菅野駅北口公園や緑地は近隣住民の憩いの場となり、最近多くの子連れを見かけるようになった。駐車場があることで、不審な車が止まりやすくなり子どもの連れ去りなどの危険性が高まるのではないかと言う不安がある。近隣の子どもたちが、子どもたちだけで行動して集まることのできる貴重な空間であり、そこを狙うような不審者や犯罪者が身を潜める場所を与えるようなものではないか。元来大型のアスレチックやキャンプ施設が併設されているわけでもなく、わざわざ車でくることに需要は無いのではないか。菅野北口駅前公園はトイレもない緑の野原である。開放的な空間であるが、近隣に店舗もないのでトイレは自宅で済ませるような子どもたちば

かりだ。菅野駅前には近隣の小、中、高校生たちの乗り降りが主体であり、病院通いの人達がタクシーに乗るならば既存のロータリーで十分である。そもそも今あるタクシーロータリーにタクシーが待機している様子は殆どない。その程度の需要である。あくまで菅野駅前にある北口公園は近隣の子どもや犬の散歩をする近隣住民の集いの場である。そこを理解してほしい。遠方から来る親子向けに駐車場を作るならば、むしろ東菅野の交通公園にあった駐車場をテニス利用者の方に限定したと矛盾する。むしろ、本来交通公園こそ、乗りなれた自転車を車で持ち込み練習させたりしたい親子は多かったと思う。以上のことから、駐車場を策定する案には反対である。菅野地域は黒松がある落ち着いた住宅街である。新たに緑豊かで憩いの空間を創り出すと言うのならば、皇居や新宿庭園のような広い緑地で良いのではないかと再考願いたい。

5. Q2 検討案②が良い

Q3 駐車場はあるとありがたいと思います

6. Q2 検討案①が良い

Q3 横断歩道を整備頂き、人がロータリーの緑地に入れる様に出来ないでしょうか。防犯上もその方が良いと思うのと、南側は平田緑地から駅のエレベーターに向かう遊歩道の様になれば良いと思いますので、是非ご検討をお願いします。

7. Q2 検討案①が良い

Q3 北口にある公園は多くの子どもたちが利用しており、利用するには外環の側道を横断する必要がある。北口に駐車場を整備すれば車の往来が増えてしまい、危険な状況になることは容易に想像できる。なぜ、北口に駐車場や大型車の待機所を整備しようとしたのか理解に苦しむ。都市計画として一貫性がない。検討案①のように車の乗り入れが極力発生しないように整備すべきである。

8. Q2 その他: コンビニ (ただし、24時間営業には拘らない。公園で子供たちが遊ぶような時間のみの営業で構わない)

Q3 今、ロータリーが「第一種低層住居専用地域」であることは理解しました。それを制定したのは、何年のことですか。今、駅前のロータリーが整備されようとしています。「商業地域」や「近隣商業地域」に用途地域を変更するのが妥当だと思います。変更が難しければ、特例として店舗を建てることは可能なはずですが、ご検討よろしくお願いたします。